

質問事項に関する回答書

(件名)磐越自動車道 龍ヶ嶽トンネル工事

番号	日付	資料の種類	ページ	章の番号等	質問事項	回答
1	5月17日	設計業務成果品 黒森トンネル 詳細設計		5. 非常用施設箱抜き	設計業務成果品の箱抜き数量を設計図(龍ヶ嶽トンネル編)磐越自動車道龍ヶ嶽トンネル工事と検証したところ誘導表示板および非常口案内表示板の数量に相違があるのと、各箱抜き施工数量にも相違があります。設計図に対応している設計業務成果品の閲覧は可能なのでしょうか、ご教示願います。	設計図書を正としてお考えください。
2	5月17日	設計図 (龍ヶ嶽トンネル編)	92/191		非常用施設割付図(1)(2)で煤煙透過率測定装置がCⅡ-b-i(H)-Kに1箇所DⅠ-b(H)-Kに3箇所となっています。図面 93/191測定装置投光部ではCⅡ-b-i(H)-KとDⅠ-b(H)-Kの数量記載がありますが、図面92/191測定装置受光部はCⅡ-b-i(H)-Kの数量項目がありません投光部と受光部の数量が各々設計断面で同一ならばのCⅡ-b-i(H)-K受光部数量をご教示願います。	当社のトンネル標準設計図集(令和5年7月版)のとおりです。
3	5月17日	設計図 (龍ヶ嶽トンネル編)	70/191 ~105/191		図面の箱抜き数量表の覆工控除(m)の数量は、設計業務成果品の控除後コンクリート数量(m3)の間違ひではないのでしょうかご教示願います。	設計図(龍ヶ嶽トンネル編)70~105/191の箱抜き数量表に示す覆工控除数量の単位は「m3」となります。 上記については、後日、交付図書を訂正いたします。
4	5月17日	設計図 (龍ヶ嶽トンネル編)	76/191、 80/191、 91/191、 93/191、 94/191、 100/191		上記の質問にも繋がるのですが、質問箇所各図面の箱抜き数量表の覆工控除(m)の数量で設計断面区分CⅠ-a-i(H)-KとCⅡ-b-i(H)-Kの以外の断面では控除後コンクリート数量(m3)が記載されていると考えますが設計断面区分CⅠ-a-i(H)-KとCⅡ-b-i(H)-Kの数量は控除分の数量が記載されているのではないかと考えます。ご教示願います。	箱抜き数量表の覆工控除の数量は「覆工コンクリート控除後」の数量となります。設計断面区分CⅠ-a-i(H)-K及びCⅡ-b-i(H)-Kの数量は2.544m3、DⅠ-b(H)-K及びDⅡ-a(H)-Kの数量は2.775m3となります。 上記については、後日、交付図書を訂正いたします。
5	5月17日	金抜設計書	番号183	工事用作業構台 下部工B 存置	下部工B存置数量856.91 t・月 について 設計数量856.913 を設置数量113.645t で除して存置月数とすると7.54月となります。同作業構台の上部工B存置数量および基礎ぐいB存置数量をそれぞれの設置数量で除すると15.8月となります。 下部工B存置数量 856.91 t・月が少ないと考えますが、正しい数量をご教示願います。	工事用作業構台上部工B存置、下部工B存置及び基礎ぐいB存置の数量は、設置数量のうち、H形鋼の部材数量のみを対象としております。プレート及び形鋼は購入品とお考えください。
6	5月17日	金抜設計書	番号 182、183、184	工事用作業構台 上部工B 存置 工事用作業構台 下部工B 存置 工事用作業構台 基礎杭B 存置	特記仕様書 24-31 工事用作業構台(2)種別に 設置期間中の供用日損料をいう、と記載されています。この単価項目は材料規格はリース品とも記載されていますが 賃料以外に整備料あるいは修理費をも計上されているでしょうか？ さらにボルトナット等の買取鋼材も材料には含んでいますが これらも計上されているでしょうか？ ご教示願います。	賃料以外の整備料あるいは修理費は、土木工事積算基準(令和5年7月版)5-4をご参照ください。 なお、買取鋼材においては、設置工に含まれます。